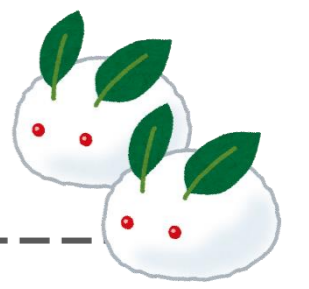




キャンパスエイドだより

令和 4年 12月 高萩高等学校



皆さんこんにちは。12月のエイドだより担当の、会川・黒澤・柴田・野上です！

風が冷たくなり、マフラーや手袋、こたつにお鍋のようにあたたかいものが恋しい季節ですね。もうすぐ冬休みもあり、クリスマスや大晦日などイベントが多くあります。手洗いうがい、消毒などを行い体調管理に気を配り、冬休みを過ごしていきましょう！

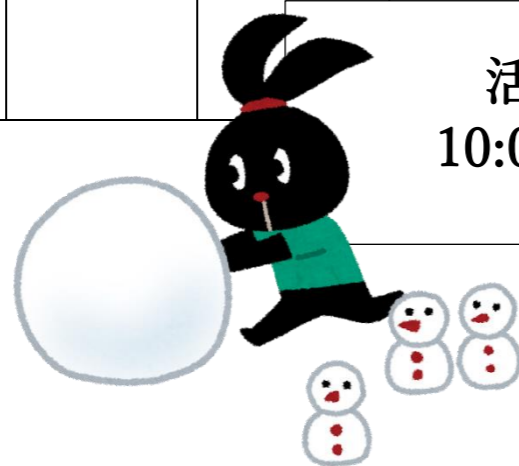
数字・・・年次の日
無印・・・全年次の日

今月の活動予定



月	火	水	木	金	土	日
			1 滝 ②	2 ③④ 坂元	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12 野上 ①	13 吉成 芦田	14 黒澤 ①	15 加藤 ②	16 ③④ 中垣	17	18
19 滝 ①	20 吉成 小室	21 会川 ②	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

活動時間
10:00～15:00



赤と緑の心的効果

12月といったら、赤や緑のイメージカラーが多いのではないのでしょうか？色に関して、色彩心理学というものがあります。赤と緑の心理的效果についてお話したいと思います。

赤	緑
元気や、やる気が芽生えたり、気分を高揚させたりする効果が期待できる。暖色であり、温かみを感じる色です。赤に囲まれた部屋で過ごすと、体感温度が2・3度上がる報告もあります。	心身のバランスを整えるリラックス効果や疲労回復効果があると言われ、人の心を癒してくれるでしょう。

私たちの生活の中には様々な情報が存在し、8割以上を視覚から得ています。視覚から得られる情報の中でも色は心理的な効果があり、人の感情を動かすことも可能です。色の心理効果をうまく活用したデザインは世の中にあるので探してみてくださいね。



除夜の鐘と煩惱

12月になり年末が近づいてきましたね！年末といえば毎年聞こえる除夜の鐘の音が印象的ですが、皆さんはなぜ年末に鐘をつくのか由来をご存じでしょうか？

除夜の鐘とは大みそかの夜にお寺の鐘を108回つく行事です。この108という数には様々な由来が存在していますが、人間の欲望である煩惱(ぼんのう)の数であるという説が広く知られています。つまり除夜の鐘には、一年の締めくくりである大みそかにお寺で鐘をつくことで、煩惱を1つずつ消していき「次の年をより良い物にしていこう」といった願いが込められているのです。大晦日のうちに107回までをつき、新しい年になってから最後の1回をつくところが多いようです。ですが、お寺によっては200回つくところもあるそうです。

ちなみに除夜の鐘はお寺によっては一般の人もつくことができます！皆さんも大みそかに神社を訪れてみてはどうでしょうか！



